



2016年12月15日

**Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A**  
Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

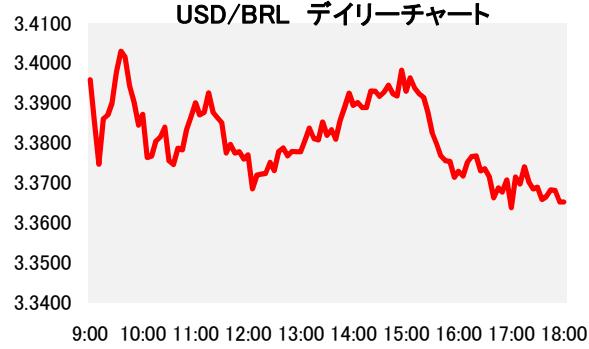
## 1. マーケット・レート

			12月9日	12月12日	12月13日	12月14日	12月15日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.3800	3.3370	3.3340	3.3710	3.3650	-0.0060
	BRL/JPY	Spot	34.09	34.49	34.56	34.51	35.04	+0.53
	EUR/USD	Spot	1.0553	1.0634	1.0621	1.0550	1.0425	-0.0125
	USD/JPY	Spot	115.22	115.11	115.25	116.35	117.91	+1.56
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	12.691 11.921	12.696 11.865	12.687 11.895	12.655 11.859	12.625 11.772	-0.030 -0.087
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.604 2.736	2.442 2.538	2.458 2.561	2.379 2.487	2.322 2.457	-0.057 -0.030
株式	Bovespa指數		60501	59179	59281	58212	58396	184
CDS	CDS Brazil 5y		291.90	291.25	292.26	292.74	297.28	+4.54
商品	CRB指数		191.979	193.346	193.457	191.786	190.476	-1.31

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

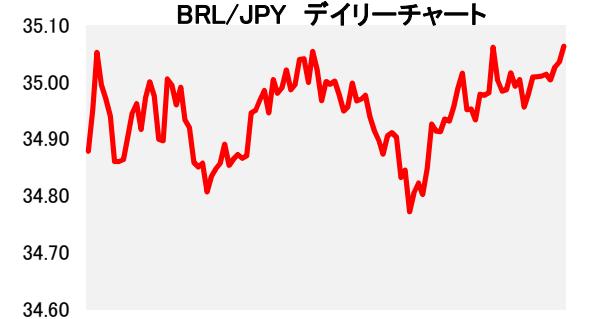
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	0.17%	0.20%	0.06%
経済活動(前月比)	-0.60%	-0.48%	-0.08%
経済活動(前年比)	-5.5%	-5.3%	-3.4%
CNI産業信頼感	--	48.00	51.70
CNI Consumer Confidence	--	100.30	103.20
(米)ニューヨーク連銀製造業景気指数	4.0	9.0	1.5
(米)消費者物価指数(前月比)	0.20%	0.20%	0.40%
(米)新規失業保険申請件数	255k	254k	258k



## 3. 要人コメント

マイレレス伯財務相	与信を促進すると共に与信コストを軽減する。(下記ご参照)
-----------	------------------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.3950で寄り付いた後、直ぐに日中安値となる3.4070を付けた。しかし下院特別委員会が年金改革法案を可決したことが好感されると、レアルは3.36台後半まで買い戻された。午後に入るとレアルは一時的に3.39台後半まで反落するも引けにかけて再び急反発、本日の高値となる3.3640を付け、結局3.3650でクローズした。
- 先週の米週間新規失業保険申請件数は前週比で減少、3週間振りの低水準となった。
- 米追加利上げ観測が強まる中、ドルは対エマージング通貨で本日も上昇したが、レアルは国内要因を背景に買われ、他のエマージング通貨とは異なる動きとなった。
- 本日伯政府は経済成長を促進するための対策を発表した。内容からは与信コストを削減するほか、勤続年数補償基金(FGTS)の利回りを3%から5%に改善する等の対策が発表された。また、企業が運営をスムーズにするための対策やBNDESを通じて中小企業に対する与信拡大も発表された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しております。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関する際には、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。